

たたかえ！ ヒガシヤマン

round 45



今回の
敵キャラ

いちごマスクちゃん

【必殺技】ぶらぶら花粉おとし

花粉の季節になるとやってくる。木の枝にぶらさがって刺激を与え、花粉をおとしたり、まきちらしたりする。普段はいちご畑にひそんでいる。

【考案者】MAYU

ダンスが好きで、センターをよく練習で使っています。チームPantherでLIVE KIDS挑戦しています☆



ヒガシヤマンの返し技

【必殺！！ヒガッしー！！】

陽気におふれる季節は、出会いも増え、更に言うと色々な意味で個性的な面々も飛び出てくる季節である。ヒーローとして、うかうかしていられない。そう思っているヒガシヤマンの前に、「いちごマスクちゃん」が現れた！「なんだ、あの子は！類を真っ赤に染めて…まさか、これは恋の季節のよか…ぶえくしょい！！」止まらぬくしゃみ。止まらぬ鼻水。そして、止まらぬ恋心。いろいろ飛び出しているものの、赤いほっぷと止まらない口マンチックに、胸をときめかせるヒガシヤマンであった。

東山青少年活動センターにひそかに存在するキャラクター・ヒガシヤマン。彼は今日もくしゃみをする！「花粉症？違う違う、あそこのかわいこちゃんが噂をしているのに違いない」現実逃避はやめて、耳鼻科に行ったら楽になるぞ！がんばれ、ヒガシヤマン！！

ヒガシ ガシ

VOL.
45 ヒガシ

2015 Early summer



- 01**・たたかえ!ヒガシヤマン
- 02**・もくじ
- 03**・東山schedule
- 05**・【特集】東山再発見
- 08**・ヒガシヤマQ&A
- 09**・ワークショップななめ読み
- 10**・おも検.／季節のイラスト
- 11**・ステージサポートプラン
- 12**・ボランティア募集
- 13**・Higashiyama Youth



イラスト 新谷 愛【東山コトハジメンバー】

空腹を充たすために食べるスナック菓子のように、東山の情報もかじってほしい。ヒガシ(干菓子)のイメージからくる季節感や彩りも添えて。ヒガシガシは、そんな情報誌です。

東山schedule 2015

	6月	7月	8月	
1	月	(2)	水	土
2	火		木	日
3	水		金	月
4	木	(1)(2)	土	火
5	金		日	水
6	土	(1)(4)	月	木
7	日	(3)	火	金
8	月	(2)	水	土
9	火		木	日
10	水		金	月
11	木	(1)(2)	土	火
12	金		日	水
13	土	(1)	月	木
14	日		火	金
15	月	(2)	水	土
16	火		木	日
17	水		金	月
18	木	(1)(2)	土	火
19	金		日	水
20	土	(1)	月	木
21	日		火	金
22	月	(2)	水	土
23	火		木	日
24	水		金	月
25	木	(1)(2)	土	火
26	金		日	水
27	土	(1)	月	木
28	日		火	金
29	月	(2)	水	土
30	火		木	日
31			金	月

■は休館日です

① 工作室開放「ヒガシヤマDEものづくり」

創造工作室を使って、陶芸、木工、サンドブラストなど、いろいろなものづくりができる空間を提供しています。電動ろくろ、電動糸のこ、ミシン、アイロンなど必要な道具がそろっているので、活用方法は使う人次第。

陶芸については土や釉薬なども販売しています。毎週木曜日は地域若者サポーターが来ているので、初心者の方やおひとりでも安心してご参加いただけます。

ものづくりの場として気軽にご利用ください。

日 時: 每週木曜日17:00~21:00と毎週土曜日13:00~18:00

*木曜日が祝日の場合は開催しません。

*初回に利用登録が必要です。

定 員: なし

参加費: 無料

*一部有料(陶芸用土、釉薬 他)

申し込み受付: 不要



② 自習室のご案内

東山青少年活動センターでは、平日(月~金)の10:00から18:00にかけて、創造工作室もしくはミーティングルームCを自習室として開放しています(木曜日のみ10:00から17:00まで)。部屋が空いていれば延長も可能です。試験勉強や宿題などにぜひご活用ください。

日時: 平日10:00~18:00(木曜日は10:00~17:00)

*水曜日はセンター閉館日であるため、閉室しております

場所: 創造工作室もしくはミーティングルームC

料金: 無料

③「東山ロビー・ギャラリー」出展者募集

東山青少年活動センターのロビーを利用して、最長1ヶ月の展示ができる場所と備品を利用していただけるギャラリーを実施しています。絵画・陶芸・写真・詩など、さまざまな形で自分を表現できる空間としてご利用ください。

使用料:無料

対象:京都市に在住もしくは、在学・在勤されている13歳から30歳までの方

利用期間:平成28年3月31日まで
(2週間程度)

申込み:担当者と面談のうえ、申請書を提出

※詳細・お申し込みについてはお問い合わせ下さい。



④中劇研「春の合同公演」

中劇研(京都市中学校教育研究会演劇部会)は、京都市内の公立・私立中学校演劇部の集まり。日頃の活動の成果を発表します。

この催しは、「学校と青少年施設の連携」事業として、創活番(青少年ボランティア)の協力で実施します。

日 時:6月6日(土)・7日(日) 入場無料

場 所:京都市東山青少年活動センター
創造活動室

【①②③の事業について】

対象:京都市に在住もしくは在学・在勤されている13歳から30歳までの方

【④の事業について】

対象:市民

いずれの事業も会場・問い合わせは京都市東山青少年活動センターまで。TEL 075-541-0619

情報

「ヒガシガシ」ボランティアstaff募集! ～一緒に作りませんか?～

年4回、フリーペーパー「ヒガシガシ」の発行に向けて、紙面の構成、取材、編集、印刷、製本作業を行なうスタッフを募集しています。

それぞれが得意分野を活かしながら、出会いや発見を大切に活動しています。ぜひ一緒に活動しましょう!

対象:京都市に在住もしくは在学・在勤されている高校生年代から30歳までの方



作業内容

- ◎おも様の企画・取材・原稿作成
- ◎「[特集]東山再発見」「Higashiyama Youth」の取材・原稿作成
- ◎各ページのデザイン・校正作業
- ◎製本・発送作業

なごみ



なごみ



なごみ

お仕事
お手を貸す



お仕事
お手を貸す

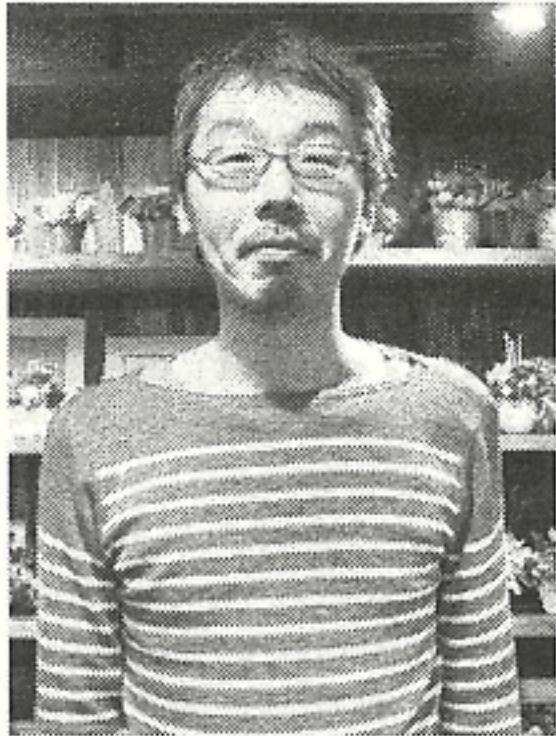
興味のある方は
お気軽にお問合せください!

★たかねヒガシマンより

東山再発見

特集

ものづくり作家の集う町家長屋・あじき路地の、ドライフラワーとシルクフラワーのお店「Blow in house」。今回は素朴で可愛らしい花々に囲まれながら、アレンジメント作家の濱田陽介さんに、お話をうかがいました。



アレンジメント作家 濱田 陽介さん

●――プロフィールとお仕事を始めたきっかけを教えてください。

濱田陽介です。1979年生まれの36歳です。仕事は、一言で言うならば、フラワーアレンジメントですね。始めたきっかけは、両親がアレンジメントの仕事をしていたんです。僕は大学を卒業して、そのまままったく別の仕事に就職して、30歳くらいまで普通に勤めに行っていました。でも、30歳か31歳の時に父が亡くなってしまって、母ひとりになつたんで、仕事を継ごうと思って、この仕事を始めたんですよ。5年目くらいなので、まだ日は浅いですね。作り方は母から受け継いで、まだまだ学びつつ、教えられつつ、見様見真似でやっています。

●――あじき路地でお店を開いた経緯は？

大学生の時からここを借りているんですよ。学生の頃に募集で見て、応募したら入れることになったんです。その時は住むだけで、下宿として使っていました。お店をすることになった時に、住むだけの時は畳だった床を今の板にしたり、天井を取っ払ったり、いろいろと改装しました。見た目はガラッと変わっています。

●――具体的な仕事の内容について教えてください。

販売形態はおろし売り、小売り、ネット販売、あとはオーダーですね。オーダーは、結婚式のブーケやプレゼント、成人式の髪飾り、卒業式の髪飾り、あるいはコサージュなどが多いです。この前は、3月に卒園する幼稚園の子どもたちのコサージュを作りました。みんなお揃いで、106人分作ったんです。

●――オーダーがあった時に、こころがけていることは？
とにかく丈夫に作ることです。特に、幼稚園児のコサー



ージュは、ちょっと悩みましたね。子どもは付けた時にも動き回るじゃないですか。安全ピンでとめるんですけど、外れないようにするにはどういう風にすべきか、すごく考えましたね。

結局、お花と安全ピンを縫い付ける方法が1番取れなかつたので、106人分、1個1個縫い付けていきました。

●—制作手順を教えてください。

オーダーの場合は、まずお客様自身にお花を選んでもらいます。「こういうお花にしてほしい」とか「こういう色合いにしてほしい」とか、この場で選んでもらうんです。そして、そのお花に合わせて僕が作っていきます。なぜそうしているかというと、たとえば結婚式の場合、もともと式場がドレスと一緒にお花も用意してくれているんですね。でも、種類の豊富なドレスに対して、お花は用意してもらっていても、あまり選択肢がないんですよ。多くて3つか4つから選ぶことになるんです。ドレスみたいに選択肢が多くないので、気に入ったものが見つかりにくいんです。「じゃあどこかで作ってもらう」ということで、うちに来てくれるんですよ。ですから、お客様が納得出来るように、ご自身で素材、お花を選んでもらいます。自分で選んだわけですから、うちの作ったもので納得してもらえるんです。それは成人式や卒業式の花飾りも一緒。一生に一度のことですから。

●—お仕事をするうえでこだわっていることや大切にしていることはありますか。

先ほども言いましたが、まず丈夫。そして、長持ちす

るものを作ることですね。「丈夫」っていうのは壊れないってことです。「長持ちさせる」っていうのは、丈夫であればもちろん長く使えるんですが、「飽きさせない」っていう要素も含まれているんですよ。そのため、デザインは中間色をイメージしています。僕が思うに、真っ赤なバラばかり使ったアレンジや、ピンクをいっぱい使ったようなアレンジは、最初は見た目がぱっと華やかで、あきらいだなと思うかもしれないんですけど、たぶん飽きるんですよね。逆に中間色の色合いは、ぱっと見はそんなに目立たないんですよ。でも、目立たないんだけど、飽きがこないと思います。1年でも2年でも、まだ見ていられる。そういう意味で、僕は長持ちするものをイメージしながら作っているんです。それが、こだわりといえばこだわりですね。言ってしまうと、自分の趣味ですよね、好みですよ。もちろん真っ赤な、三原色を使ったデザインでも構わないんですよ。でもそれは僕の好みではないんです。

●—初めて作品を完成させた時は、どんな気持ちでしたか。

「センスの無い自分でも出来るんだな」と思いましたね(笑)やっぱりね、生まれ持ったセンスっていうのはあると思うんですよ。生まれ持ったセンスのある人っていうのは、たぶん感覚的に分かる人。ぱっと直観的に分かる人。一方でセンスの無い人がいるわけなんです。僕はその後者のセンスの無い人なんです。ところが、センスは



ある程度、経験とか努力とかそういうもので身に付けることが出来るんですよ。うちの両親でいうと、母は生まれ持ったセンスを持っていました。ところがうちの父はそういうのは無いんで、努力でセンスを身に付けていましたね。ある程度であれば、センスは経験で補えます。

●—お仕事をする上で、1番の面白みと1番つらいところは?

面白みは、自分の好きなことをやれるということです。どこかに所属して勤めていると、やれることが限られるじゃないですか。その組織の中での出来る範囲で、仕事をすると。でも今の仕事にはそういうものがないので、いくらでも自由に出来るわけなんですね。いくらでも選択肢があるということ。そして、つらいところはその逆なんですよ。つまり、組織に所属して勤めていたころは、毎月決まった給料が安定的に入っていました。ところが今のこの仕事は、不安定なんですね。

安定的に給料が入ってくると、仕事は決められた範囲内であることになる。でももし独立してなにか仕事をしようとしたら、自由には出来るけど、毎月不安定になってきますよね。やっぱりうちでも毎月売上が乱高下しますから。

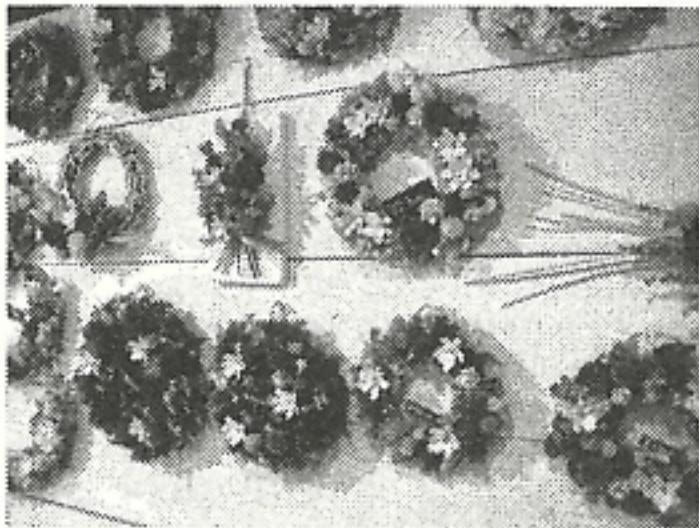
●—今後の展望は?

今(取材の2月当時)あじき路地の一番奥の右側が改裝中で、3月の頭にそこに引っ越す予定です。2階建てで、今の店舗よりスペースが大きくなるので、今とはちょっと違う展開が出来るかなと思っています。今、土日はお客様が多いのですが、平日は路地の他のお店がお休みのため、週末に比べると少ないので、平日でも来られるような状態にしたいと思っています、どうやって足を向かせられるか考えているところです。

●—ものづくりに携わっている若者へ、メッセージをお願いします。

自由だけれど苦労するよ。苦労するけれど満足度は高いよ。そういうことだと思います。あちらを立てれば、こちらが立たず。どの仕事もそう。何か失い、何か得ているものだから。

●—ありがとうございました。



京都府京都市東山区大黒町通松原下ル2丁目山城町
284 あじき路地内

Blow in house

HP <http://www.blow-in.jp/>

TEL 075-533-6356

営業時間: 12:00 ~ 18:30

営業日: Blow in house HP 参照

編集: 鈴木けい



ヒガシヤマ Q&A

A.1 1 しんちゃん
2 ポケモン
3 ドラえもん
全部すきなアニメだから。
名無し (17才 女性)
——ずっと続いているものは
やっぱりいいですね♪

A.1 1 クレヨンしんちゃん
2 ドラえもん
3 プリキュア
かわいくて勇気が出る。
みんと (17才 女性)
——勇気づけられるアニメ、
素敵です！

A.1 1 アナと雪の女王
2 ラブンツエル
3 ドラえもん
おもしろいから！
バナナ♡ (17才 女性)
——アナ雪は映画館で観ると
迫力がありましたね！

A.1 1 クレヨンしんちゃん
2 ドラえもん
3 ワンピース
感動する！
Youth (17才 女性)
——心がふるえますね！

Q.「あなたのおすすめのアニメ映画BEST 3は？」

今年の4月、あのアナ雪の短編映画が公開されました。みなさんはご覧になりましたか？他にも見たいアニメ映画はありますか？あなたのオススメのアニメ映画を、ぜひ教えてください！

A.1 1 ラピュタ
2 AKIRA
3 眠れる森の美女
芸術作品に理由はない。
名無し (?才 女性)
——理由の格好よさに痺れます。

A.1 1 ポケットモンスター
ミュウツーの逆襲
2 風の谷のナウシカ
3 風立ちぬ
良い作品に理由はない。感性。
ものいみ (22才 男性)
——理由を越えたところに
感じるものがあるんですね。

A.1 1 ワンピース
2 ドラえもん
3 なし
面白いから。
名無し (17才 女性)
——ワンピースも何度も映画化され
ていますよね。どれが好きですか？

A.1 1 クレヨンしんちゃん
2 ベイマックス
3 ドラえもん
1→おもしろい、2→おもしろい・かんどう
3→かんどうだから
EIMI (11才 女性)
——「おもしろい」と「感動」する
ことを重視しているんですね！

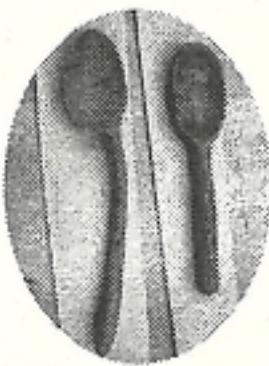
A.1 1 千と千尋の神隠し
2 もののけ姫
3 ハウルの動く城
ジブリが好きで、何度もみた
くなるからです。
こば (24才 女性)
——何度見ても飽きないです！

A.1 1 時をかける少女
2 紅の豚
3 耳をすませば
1 泣ける、2夢がある、
3ほっこりする
名無し (26才 男性)
——時をかける少女、号泣です。

A.1 1 風の谷のナウシカ
2 天空の城ラピュタ
3 サマーウォーズ
カメ (23才 男性)
——ナウシカとラピュタは
ジブリの双璧！

A.1 1 トイ・ストーリー
2 NARUTO THE LAST
3 モンスターズ・インク
感動したから。
H・A (21才 男性)
——ピクサーアニメはキャラが
いきいきしてますね！

work shop



●概要

木工ワークショップ 「木の小物をつくろう!」

3月2日、9日に、木工ワークショップを行いました。道具の使い方から教わり、長方形の形をした木材を、糸鋸で切り、丸刀ややすりで削って、自分だけのオリジナルスプーンを作りました。芽や鳥をイメージしてデザインをしたり、カレーやスープなど食べるものを想定して作ったり、思い思いのスプーンが出来上がりました。

【日時】3月2日、3月9日(両日月曜、全2回)

18:30~20:30

【参加人数】15名

【ナビゲーター】阿部芳郎(木工職人)

【参加費】2,500円(材料費、保険料込)

【場所】東山青少年活動センター／創造工作室

参加者の感想

- ・初めて木で生活用品を作る経験ができた。どういう道具を使って作っているかがわかつて面白かった。
- ・木についての知識を少し得ることができた。たのしい!
- ・自分オリジナルで実際に日常で使える物が作れた。
- ・自分のまわりの生活用品に作り手を感じるようになりました。
- ・木工楽しかったです!つるつるになっていく仕上げが1番たのしい!!また自分でもやってみます。

みなさん懸戦苦闘されながら個性豊かなスプーンがたくさん生まれ、見ているこちらも楽しめました。

ものをつくるワークショップの魅力は仕事や趣味とは違う大変さや楽しさにあることに加えて、人が集まり交流することにより新たな発見が多くあることです。また機会があれば開催したいと思っています。次はなにをつくろうかな?

(ナビゲーター 阿部芳郎)



おも検、

ヒガシガシのボランティアが、ちょっと気になる噂を検証する、おもしろ検証コーナーです。♪

テーマ：器の種類を調べよう!!!!

調査1

茶わん坂にはやきもののお店がいくつあるのか!!



茶わん坂から清水寺までの道にある44店舗中、なんと14店舗が陶芸・やきもののお店でした!! ほぼ三分の一を占めているんですね!

センターから歩いてすぐそこ、五条坂から清水寺に続く「茶わん坂」! ここには清水焼をはじめ、たくさんの伝統工芸品が並んでいます! そこで今回は、器について調べてみました!

調査2 器の種類による違いって?

	陶器	磁器	土器	炻器
原料	粘土	陶石、長石	粘土	粘土
焼く温度	1100~1300 (茶色、グレー)	1300~1400 (白色)	700~800 (茶色など)	1200~1300 (茶色)
コメント	陶器より分厚く、器の中にお湯を入れても手で持って飲めます。日本の食器に取扱がついていないのは、西洋が磁器の国なのにに対して、日本は陶器の国だからだそうです!	唯一原料が粘土ではない焼き物。光が透過して見える性質があります!	土器といえば、縄文土器! もっとも歴史の古いやきものとのことです。素焼きで水濡れするので食器には使われないようです。	炻器の「炻」は英語ストーンウェアの当て字で、石みたいに硬いやきものという意味のようです!



普段はなにげなく使っている器にもたくさんの種類があることがわかりました。今度は作ってみたいです!

また、毎年8月7日~10日の朝9時から夜みなさまもぜひ足を運んでみては…♪

◆「茶わん坂」オフィシャルホームページ
<http://www.chawanzaka.com/>

●検証・編集:ヒガシガシボランティア

季節のイラスト

テーマ：はじまりを象徴する動物を描こう！

新年度がはじまって早2ヶ月。入学・進級・入社など、新しい生活にはみなさん慣れてきましたか？ そこで、今回は「あなたにとってのはじまりをイメージする動物」を描いてもらいました。



このコーナーでは、テーマにそったイラストを募集し、いくつかの作品を紹介しています。

●編集:山井咲実



STAGE SUPPORT PLAN

ステージサポートプラン

応募案内

応募方法

- *応募には まず、担当者にご相談ください。
- *企画書の提出(公演希望日、公演内容やセンターで公演をしてみたい理由を書いてください)
- *申込・締切り... 公演しようとする月の4ヵ月前の20日まで
- *個別面談 応募された全てのグループと面談(応募締切日より10日以内)
- *決定 東山青少年活動センタースタッフとボランティアで選考の上、支援公演を行っていただけるグループを決定(公演しようとする月の4ヵ月前の月の末日)。

東山青少年活動センターが自主公演の支援をします。初心者から経験者まで、いろんな人たちに東山にある創造活動室を利用してほしい。だから次のようなグループの公演を応援しています。

- ① First Trial (活動経験の浅い人たち)
- ② チャレンジ! (何か新しいことに挑戦しようという人たち)
- ③ 東山のおススメ! (京都を中心にがんばって活動している人たち)

★詳しいことのお問い合わせは→東山青少年活動センターへ

<http://ys-kyoto.org/higashiyama>

HPでも
ご覧頂けます。

HIGASHIYAMA STAGE SUPPORT PLAN YU'Z

東山青少年活動センターでは、発表や公演等を控えているグループを対象に創造活動室を中心とした、センターの空間を練習場所として利用していただけるプランを実施します。

- 3ヶ月先までの部屋(最大24時間)が予約できます。
- 創造活動室(175m²のオープンスペース)をはじめとした、いくつかの空間が練習場所として使えます。
(一部利用できない空間があります。)
- 施設使用料は無料です。
- ▼対象は、京都市に在住もしくは、通学・通勤している、概ね13~30歳のメンバーを中心であること。
- ▼発表や公演の日時・場所が決定しているグループ。
*演劇・ダンス・映像など創造表現活動の発表・公演であればジャンルは問いません。

申込・問合せ

京都市東山青少年活動センター

TEL 075-541-0619 E-mail higashiyama@ys-kyoto.org

申込みの方法は?

募集の要領は、次のようになります。

公演・発表が決まった!

まず、担当者にご相談ください。

応募

決定

予約

申請書の内容

- ※センター指定の用紙に記入していただきます。
- 代表者の氏名、連絡先
- 公演日、公演場所など
- 団体、ユニットの簡単なプロフィール
- 今回の公演や発表で実現したいことなど
- 利用希望日

東山青少年活動センターでボランティアしませんか？



アートサポートボランティア（東山アートスペース）

内容：知的障がいのある青少年のアトリエ活動をサポート。余暇活動の充実を目指します。
年度終わりに作品の展示も行います。

活動日：Aコース第1日曜日・Bコース第3日曜日

13:00～16:00 (*10:30～17:30)

*活動前後に試作やスタッフミーティングをします。



表現活動サポートボランティア（表現活動へのお誘い）

内容：知的障がいのある青少年のからだを使ったコミュニケーションや表現活動をサポート。
余暇活動の充実を目指します。

活動日：Aコース第2土曜日・Bコース第4土曜日

13:00～17:00



創活番

内容：創造活動室の運営を行います。照明器具や音響・調光卓の使い方など舞台設備の使い方、
安全管理やメンテナンスの方法を習得し、公演をするグループのサポートを行います。

活動日：創造活動室を使った公演のある1週間。

*2014年度のステージサポートプラン公演回数 14回

事業名：ステージサポートプラン、学校との連携事業



居場所づくりボランティア（東山コトハジメ）

内容：クレイアニメや木工、陶芸などのものづくりなどを通して、青少年（中高生）の居場所
づくりを行います。ものづくりのサポート、居心地のよい場づくりをします。

活動日：毎月第1・3土曜日 14:00～16:00

*スタッフミーティングは随時行います。

*対象年齢：18～30歳の青少年

対象 京都市にお住まいか、通勤・通学先のある高校生年代～30歳の青少年

ボランティアをするのは始めてという方も大歓迎！

何かしたいけど、どんな活動がいいのかわからない・迷っているという方も
お気軽に東山青少年活動センターまでお問い合わせください♪

Higashiyama Youth

東山センターを利用している青少年にインタビュー

今回、お話を伺ったのは「京都着物企画」代表の岡村咲樹さんと次期代表の高岡奈都海さん。伝統文化を若者に発信していく活動や、その想いについて、お話を頂きました。

——京都着物企画のプロフィールを教えてください。

岡村 2001年より活動している団体で、もともとは京都大学AIESECという組織の一部でしたが、一昨年「京都着物企画」として独立しました。現在は1・2回生を中心に、30人近くのメンバーがいます。最初にプロジェクトとして立ち上がった頃から現在まで、「若者に伝統文化を伝える」という目的は変わっていません。伝統文化を次の世代に引き継いでいくためにも、伝統文化の良さを若者に知ってもらうことを目的に活動しております。

——これまでと現在の活動内容を教えてください。

岡村 毎年続けている活動が2つあります。ひとつは「きもの着付け塾」で、学生向けに着物教室を行っています。学生同士で値段もワンコイン程度、本当の初心者さんに気軽に来ていただこうということで、毎年夏を行っています。もうひとつは着物ファッションショー「オトナナデシコ」です。2014年で5回目の開催を迎えるました。可愛い学生さんのモデルを集めて、私たちの活動に賛同してくださる着物店やレンタルショップの方にお願いし、無償で着物をお貸し頂いて、着付け師の方に着付けを依頼して、練習をしたり、動線を考えて着物の綺麗な見せ方を考えたりしています。団体メンバーは裏方ですね。

——運営をしている中で特に楽しかったエピソードはありますか。

京都大学の学生団体である「京都着物企画」。2001年に「現代きものの企画」として発足して以来、10年以上もの間、若者に伝統文化の魅力を伝えるイベントを行っています。

高岡 自分たちが考えたものが形になっていく様は、すごく面白くて、楽しかったですね。

自分たちがミーティングで意見を出し合って、小さいことから決めていったものが、当日には、綺麗なモデルさんたちや、着付け師の方、ヘアメイクを担当してくださった京都美容専門学校の学生さんなど、賛同してくださるみなさんのおかげで、とっても綺麗で、とても大きな舞台になりました。

——1番大変だったことは?

岡村 回を重ねるごとに観てくださる方が多くなり、出演して頂くモデルさんの数も増えてきたため、借りている着物の管理が大変です。活動場所は借りられても、着物を保管する場所がなくて、メンバーの家で管理しています。広い家のメンバーの部屋を借りて、モデルさんの着物をひとり分ずつ綺麗につめていくのですが、ひとつずつつめていくので、メンバーもみんな疲れ果ててしまつて(笑)でも、その時は大変ですが、終わってみれば楽しいですね。

——どのくらいの量を管理されるんですか。

高岡 この前のショーだと、36人のモデルさんが出演していて、全ての着物、履物、着付け小物を管理するので、すごい数でした。保管している子も「ああ、こんなにあるんだ…」と言っていましたね(笑)

——メンバーで体験会や勉強会もされていますよね。

岡村 はい、伝統文化の魅力を教えるためには、まず自分たちがその魅力を理解しなければいけないということで、定期的に行っています。先日は老舗の和菓子屋さん・老松さんにうかがって、お話を聞き、自分たちで実際に作ってみるという和菓子体験をしました。

高岡 おせち料理のイベントにたずさわっていた子は、おせち料理の準備段階で農家さんのお手伝いに行って、そこでお野菜をいろいろ見たからか、茄子の形のお菓子を作っていました(笑)みんなでわいわいしています。

——伝統文化の魅力とはなんだと思いますか。

高岡 変わらず人を惹きつける魅力があるところです。生活スタイルが変わっても、成人式は着物を着て、夏祭りには

浴衣を着て。みんな和装を「可愛い、綺麗」と思う心は残っているんですね。そう思う心はあるけれども、触れる機会が無かったり、敷居の高いイメージを持っていたりすることがもったいないと思うので、私たちの活動を通して、少しでも、触れる機会を増やしていけたらなと思っています。

——活動の中で印象に残っていることはありますか。

岡村 おせち料理体験のイベントで、参加していた学生の方と友達になったメンバーがいて、Facebookでもつながっているんですけど、後日その学生さんが「イベントで教わった伊達巻を練習しました」という投稿をしていて、それをメンバーみんなで見て、本当に良さが伝わったんだなと喜んでいました。

高岡 私は浴衣の着付け塾に、高校時代の友達が来てくれて。私もそうだったんですけど、帯って結ぶのが難しそうなイメージがあって、友達も同じように言っていたんですね。でも、着付け塾に参加したあとに「意外と出来るかもしない」と、自分で浴衣を買ったそんなんですよ。「これを着られるように頑張る」と言ってくれて、すごく嬉しかったです。

——センターではどんな活動をしていますか。

岡村 ミーティングルームで会議をしたり、和室で着付けをしたりしています。東山青少年活動センターは立地が良くて、すぐ近くに高台寺や清水寺があるので、新歓の時期には、センターの和室で新しく入った新入生に着物を着せてあげて、そのまま観光に出かけようということで、よく使わせてもらっています。

——今後の目標や活動について教えてください。

岡村 この活動を継続していくんですね。たくさん的人に伝統文化の魅力を知っていただけて、そのなかから、もっと興味がある、もっと突きつめていきたいという人が出てくる



と思うので、そういう人のお手伝いが出来ればと思っています。

高岡 今後の活動としては、新しく着物の貸し出し事業を始めようと企画しています。着物を着て観光をしたいという方は結構いらっしゃるのですが、なかなか足を踏み入れにくかったり、敷居が高いなと思っていたりする学生さんや、興味はあるけどひとりでお店に行くのはな、と思っている人もいらっしゃると思います。そういう方にも、気軽に着物を着る機会を持っていただきたいです。興味のある方は、ぜひひよろしくお願いします。

——ありがとうございました。

【京都着物企画 HP】

<http://kyotokimonokikaku.wix.com/kimokika>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/kyoto.kimonokikaku>

【Twitter】 @kimokika

編集：森野 裕子

